

令和2年度当初予算を紹介します

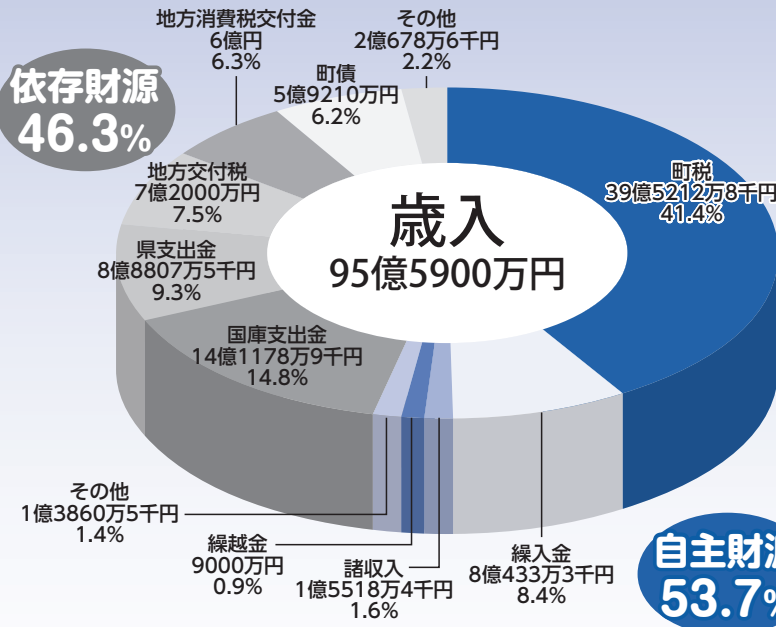
～概要～

令和2年度大治町一般会計当初予算の総額は、95億5900万円となりました。

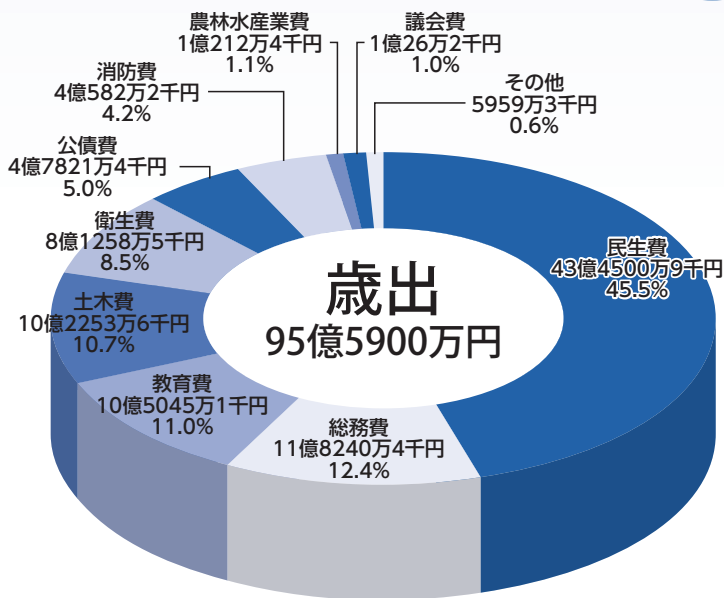
歳入面では、納税義務者の増加による個人町民税の増収および固定資産税の増収が見込まれます。また、地方財政対策により地方交付税の増収を見込むほか、補助金等を積極的に活用することにより、財源の確保に努めています。

歳出面では、子育て支援の充実、高齢者の生きがいづくりの充実、教育環境の向上および災害・防犯対策などに力を注いでいます。

今後も限られた財源を重点的かつ効率的に配分し持続可能な町政運営を行い、住民のみなさんが住みやすいと感じるまちの実現を目指します。



自主財源 53.7%



～用語説明～

歳入	町税	皆さんから町に納めていただく税金(町民税・固定資産税・町たばこ税など)です。
	緑入金	財源の不足分を基金などで補うお金です。
	諸収入	他の収入科目に受け入れることのできないお金(延滞金、預金利子、貸付金元利収入、雑入など)です。
	緑越金	前年度から繰り越すお金です。
	国庫支出金	特定の事業に充てるために国から支出されるお金です。
	県支出金	特定の事業に充てるために県から支出されるお金です。
	地方交付税	国が徴収する税金(所得税・法人税・酒税・消費税等)の中から、町の財政需要に応じて交付されるお金です。
	地方消費税交付金	消費税10%のうち2.2%が地方消費税で、県が地方消費税収入額の1/2を人口と従業者数で按分して町に交付されるお金です。
歳出	町債	地方交付税の不足分を補うためや大きな事業を実施するために国や金融機関から借り入れるお金です。
	民生費	社会福祉、障がい者、高齢者、児童福祉など福祉全般の事務・事業に使うお金です。
	総務費	課税徴収、選挙など町の総括的な事務に使うお金です。
	教育費	小中学校の運営費用や公民館、スポーツセンターの管理など教育全般の事務・事業に使うお金です。
	土木費	都市基盤整備や道路、河川などの維持管理・改良等に使うお金です。
	衛生費	感染症予防、成人保健、母子保健、環境保全やごみ処理に使うお金です。
	公債費	町債の元金、利子を返済するお金です。
	消防費	防災行政無線の維持管理、消防組合負担金など災害対策に使うお金です。
	農林水産費	農業の振興などに使うお金です。
議会費	議会運営に使うお金です。	

主な事業と使いみち

令和2年度予算



高齢者の生きがづくり

●講師謝礼(衛生費)

10万9千円

高齢者健康生きがづくり講座として、生活習慣病予防や健康寿命延伸に役立つ健康づくり教室を開催します。

災害・防犯対策

●河川浚渫(土木費)

4270万円

水害対策として、水路や準用河川である円楽寺川および小糠田川の底面の土砂等を取り除く作業を行います。

●砂子防災公園整備事業(土木費)

1億1643万6千円

大規模災害に備えて、一次避難地となる砂子防災公園の整備に伴う用地買収を実施します。

●災害対策用備品等購入(消防費)

1136万4千円

避難所で使用するソーラー蓄電池、アルファ米、更衣室や授乳室用のテント等を購入します。

●防犯カメラ及び監視カメラ設置

(総務費・衛生費)

203万3千円

八ッ屋防災コミュニティセンターの施設および周辺の防犯対策として、防犯カメラを4台設置します。

また、不適正排出ごみの抑制を図るため、ごみ集積場2カ所に監視カメラを設置します。

その他公共施設の整備

●スポーツセンター屋根外壁等改修事業(教育費)

1億9811万5千円

令和2・3年度にかけて経年劣化した、スポーツセンター一の屋根の塗膜防水工事や、外壁の改修を行います。

子育て支援の充実

●子ども家庭総合支援拠点事業(民生費)

466万2千円

子育てに不安や悩みを抱えている家庭、出産後間もない時期に強い不安や孤独感を抱えている家庭または児童虐待、養育支援の要支援家庭に対する相談や支援等を行うため、子ども家庭支援員を配置します。また、保育所等への就職を希望する保育士等に対する就職支援相談も行います。

●子育て支援講座事業(民生費)

27万8千円

子育て中の保護者および妊婦を対象にした食育や防災に関する講座および保育士を対象にした発達支援に関する講座を実施します。

●病児・病後児保育事業(民生費)

1167万8千円

保護者の子育てと就労の両立を支援するため、家庭で保育できない病気または病気回復期にある児童を一時的に保育する病児・病後児保育事業の運営を行います。

●産後ケア事業(衛生費)

49万1千円

産後の母子を産婦人科病院等に宿泊させ、休養の機会を提供するとともに心身のケアや育児のサポート等を行う短期入所型に加え、今年度新たに助産師等が家庭を訪問し支援を行う居宅訪問型を開始し、安心して子育てができるよう支援する産後ケア事業を実施します。

教育環境の向上

●地域連携推進本部事業(教育費)

646万9千円

地域の各団体と学校の協働活動を進め、児童・生徒・保護者との教育相談体制の充実を図るため、地域連携推進本部を設置します。

●タブレット機器等借上料(教育費)

2800万円

ICTを活用した授業を行うため、大治町内の小中学校の教師用、児童用および生徒用のタブレットを整備します。

町民1人当たりの予算額(一般会計) **29万1700円**

民生費 13万2591円 	総務費 3万6082円 	教育費 3万2055円 	土木費 3万1203円 	衛生費 2万4797円 
公債費 1万4593円 	消防費 1万2384円 	農林水産費 3116円 	議会費 3060円 	その他 1819円 

※令和2年2月末現在人口32,770人により計算したものです。

歳入

科 目		令和2年度当初予算額	令和元年度当初予算額	対前年度比率(%)	構成比(%)
自主財源 53.7%	町税	39億5212万8千円	38億6097万3千円	102.4	41.4
	繰入金	8億433万3千円	6億8028万6千円	118.2	8.4
	諸収入	1億5518万4千円	1億2707万9千円	122.1	1.6
	繰越金	9000万円	9135万円	98.5	0.9
	その他	1億3860万5千円	1億9790万5千円	70.0	1.4
	使用料及び手数料	8884万3千円	8280万3千円	107.3	0.9
	分担金及び負担金	4896万円	1億1420万3千円	42.9	0.5
	財産収入	80万円	89万7千円	89.2	0.0
	寄附金	2千円	2千円	100.0	0.0
	依存財源 46.3%	国庫支出金	14億1178万9千円	12億3340万4千円	114.5
県支出金		8億8807万5千円	7億9790万3千円	111.3	9.3
地方交付税		7億2000万円	6億3000万円	114.3	7.5
地方消費税交付金		6億円	5億200万円	119.5	6.3
町債		5億9210万円	5億3530万円	110.6	6.2
その他		2億678万6千円	2億4980万円	82.8	2.2
地方譲与税		6948万5千円	8010万円	86.7	0.7
地方特例交付金		5950万円	8900万円	66.9	0.6
配当割交付金		2400万円	2450万円	98.0	0.3
環境性能割交付金		2010万円	790万円	254.4	0.2
株式等譲渡所得割交付金		1460万円	1860万円	78.5	0.2
法人事業税交付金		1170万円	—	皆増	0.1
交通安全対策特別交付金		430万円	450万円	95.6	0.1
利子割交付金		310万円	490万円	63.3	0.0
自動車取得税交付金		1千円	2030万円	0.0	0.0
歳入合計	95億5900万円	89億600万円	107.3	100.0	

歳出

科 目		令和2年度当初予算額	令和元年度当初予算額	対前年度比率(%)	構成比(%)
民生費	43億4500万9千円	39億4029万円	110.3	45.5	
総務費	11億8240万4千円	12億2540万8千円	96.5	12.4	
教育費	10億5045万1千円	9億6953万6千円	108.3	11.0	
土木費	10億2253万6千円	8億4944万5千円	120.4	10.7	
衛生費	8億1258万5千円	8億4230万4千円	96.5	8.5	
公債費	4億7821万4千円	4億6290万1千円	103.3	5.0	
消防費	4億582万2千円	3億9755万円	102.1	4.2	
農林水産業費	1億212万4千円	5941万円	171.9	1.1	
議会費	1億26万2千円	1億47万5千円	99.8	1.0	
その他	5959万3千円	5868万1千円	101.6	0.6	
商工費	4959万2千円	4968万円	99.8	0.5	
予備費	1000万円	900万円	111.1	0.1	
諸支出金	1千円	1千円	100.0	0.0	
歳出合計	95億5900万円	89億600万円	107.3	100.0	

会 計 名		令和2年度当初予算額	令和元年度当初予算額	対前年度比率(%)
一般会計		95億5900万円	89億600万円	107.3
特別会計	国民健康保険特別会計	28億8125万3千円	29億1235万2千円	98.9
	土地取得特別会計	20万円	20万円	100.0
	介護保険特別会計	18億7655万6千円	16億3013万6千円	115.1
	保険事業勘定	18億5873万6千円	16億1288万3千円	115.2
	介護サービス事業勘定	1782万円	1725万3千円	103.3
	公共下水道事業特別会計	—	6億2047万4千円	皆減
	後期高齢者医療特別会計	6億3696万7千円	5億9020万7千円	107.9
合計	149億5397万6千円	146億5936万9千円	102.0	
企業会計	下水道	2億9456万6千円	—	皆増
	事業	5億6483万3千円	—	皆増
	会計	8億5939万9千円	—	皆増
総計	158億1337万5千円	146億5936万9千円	107.9	